

# 令和7年度 学生募集要項



推薦による選抜	WEB出願受付期間	令和6年12月18日(水) – 令和7年1月 9日(木)
	出願書類受付期間	令和7年 1月 7日(火) – 1月 9日(木)
	検 査 日	令和7年 1月18日(土)
	判定結果の発表	令和7年 1月24日(金)
学力検査による選抜 (秋田高専専願・複数校)	WEB出願受付期間	令和6年12月18日(水) – 令和7年 1月28日(火)
	出願書類受付期間	令和7年 1月23日(木) – 1月28日(火)
	検 査 日	令和7年 2月 9日(日)
帰国生徒特別選抜	検 査 日	令和7年 2月 9日(日)
合格発表日		令和7年 2月21日(金)
合格者入学説明会		令和7年 3月 5日(水)
入学手続期間		令和7年 3月 5日(水) – 3月 7日(金)

※「後期特別選抜」の詳細は「令和7年度学生募集要項(後期特別選抜)」でご確認ください。

後期特別選抜	A日程	WEB出願受付期間	令和7年 2月10日(月) – 2月21日(金)
		出願書類受付期間	令和7年 2月17日(月) – 2月21日(金)
		検 査 日	令和7年 2月26日(水)
		合 格 発 表 日	令和7年 2月27日(木)
	B日程	WEB出願受付期間	令和7年 3月 5日(水) – 3月17日(月)
		出願書類受付期間	令和7年 3月10日(月) – 3月17日(月)
		検 査 日	令和7年 3月19日(水)
		合 格 発 表 日	令和7年 3月21日(金)

(注) 後期特別選抜における入学説明会及び入学手続き期間については別途連絡します。

独立行政法人 国立高等専門学校機構

## 秋田工業高等専門学校

National Institute of Technology, Akita College

☎ 011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

TEL (018) 847-6017 FAX (018) 847-0372

URL <https://www.akita-nct.ac.jp>

# 目次

秋田高専の教育理念.....	- 1 -
1. 使命.....	- 1 -
2. 基本方針.....	- 1 -
3. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）.....	- 1 -
令和7年度入学者選抜における変更点等.....	- 2 -
【WEB出願手続き（miraicompass）の流れ】.....	- 3 -
【調査書Web登録システム（Ckip）手続きの流れ】.....	- 4 -
【東北地区高専複数校志望受験制度の概要】.....	- 5 -
【出願から入学までの手続きの流れ】.....	- 6 -
I 募集人員.....	- 7 -
II 選抜の方法.....	- 7 -
<b>推薦による選抜</b> .....	- 8 -
1. 出願資格.....	- 8 -
2. 出願手続.....	- 8 -
3. 選抜の方法.....	- 9 -
4. 面接の日時及び試験場.....	- 9 -
5. 判定結果の通知.....	- 9 -
6. 入学確約書の提出.....	- 9 -
7. 合格発表.....	- 9 -
<b>学力検査による選抜</b> .....	- 11 -
1. 出願資格.....	- 11 -
2. 出願手続.....	- 11 -
3. 選抜の方法.....	- 12 -
4. 学力検査の日時及び試験場.....	- 12 -
5. 合格発表.....	- 12 -
6. 入学意思確認書の提出.....	- 12 -
<b>帰国生徒特別選抜</b> .....	- 13 -
1. 出願資格.....	- 13 -
2. 出願手続.....	- 13 -
3. 選抜の方法.....	- 14 -
4. 学力検査の日時及び試験場.....	- 14 -
5. 合格発表.....	- 14 -
6. 入学意思確認書の提出.....	- 14 -

III 追 試 験.....	- 15 -
IV 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について.....	- 16 -
V 障害等を理由とした合理的配慮に関する事前相談について.....	- 16 -
VI 共通の留意事項.....	- 17 -
1. 出願にあたっての留意事項.....	- 17 -
2. 検定料の免除について.....	- 17 -
3. 検定料の返還について.....	- 17 -
4. 入学に関する説明会.....	- 17 -
5. 入学手続.....	- 17 -
6. 入学時に必要な費用等.....	- 17 -
7. 個人情報の取り扱いについて.....	- 19 -
VII 学力試験による入学者選抜を受験した者の入試成績の開示について.....	- 19 -
「推薦による選抜」におけるオンライン面接申込方法等について.....	- 20 -
受験会場案内.....	- 22 -
出願書類提出先・入学試験に関する問い合わせ.....	- 22 -
出願書類の提出方法および調査書作成上の注意.....	- 23 -

# 秋 田 高 専 の 教 育 理 念

## 1. 使命

本校は、3S「創造・誠実・責任」と3K「健康・研究・協働」を校訓とし、準学士課程では「深く専門の学芸を教授し職業に必要な能力の育成」、専攻科課程では「より高度な工業に関する知識及び技術を教授研究し、すぐれた独創的開発能力を備えた実践的工業技術者の養成」を使命としている。

## 2. 基本方針

本校は、「自立・挑戦・創造」を教育理念に、教養教育・専門教育・専攻科複合教育及び卒業・特別研究を通じて、地域を含む世界の産業界発展に貢献し、かつ、地球環境の共生・創成に寄与する人材を養成することを目指している。

教育においては、教養と広い専門の基礎知識・技術の習得に加え、新産業を牽引でき、特定領域で飛び抜けた高度な知識・技術を有し、新しいことへ挑戦する心、異分野の統合に必要な協調性と総合力、および自由な発想とそれを実現する創造力豊かな実践技術者の育成を目指している。

## 3. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本校では、自立・挑戦・創造を教育理念に掲げ、社会が必要とする人材の養成を目的として、創造性豊かな技術者の育成を目指している。そのために本校では一般科目と専門科目からなる5年間の一貫教育を行うため、以下のような人を求めている。

### （求める学生像）

1. 中学卒業レベルの知識・技能を有し、同等レベルの思考力・判断力・表現力などの能力を身につけている人
2. 理数系に興味のある人
3. 新しいことを知りたい、理解したいという学習意欲のある人
4. 自ら新しいことに取り組むなど、チャレンジ精神旺盛な人
5. 協働して物事に取り組む、ものづくりに関心のある人

### （入学者選抜方針）

入学者選抜は、次の4つの方法で行う。

1. 推薦選抜  
在籍学校長から推薦された志願者について、調査書に重点を置くとともに、面接を行い、総合的に評価する。
2. 学力選抜  
国語・数学・理科・英語の学力試験に重点を置くとともに、調査書により、総合的に評価する。
3. 帰国生徒特別選抜  
数学・理科・英語の学力試験に重点を置くとともに、調査書と自己推薦書により、総合的に評価する。
4. 後期特別選抜  
調査書に重点を置くとともに、面接を行い、総合的に評価する。

# 令和7年度入学者選抜における変更点等

## 1. 「後期特別選抜（A日程・B日程）」の拡充

多様な進学ニーズに対応するため、後期特別選抜を拡充して実施します。

後期特別選抜の種別は、秋田県外居住の受験生を対象とした「後期特別選抜【A日程】」と秋田県内居住の受験生を対象とした「後期特別選抜【B日程】」の2つの形態があります。

募集人員は、A日程・B日程それぞれ10名程度です。

本選抜の実施に伴い、「推薦による選抜」における募集人員を90名程度、「学力検査による選抜」における募集人員を50名程度に、それぞれ変更があります。

## 2. 「推薦による選抜」における学力要件の簡素化

「推薦による選抜」における出願資格の学力要件を1項目のみに変更します。

## 3. 調査書Web登録システムの導入

出願書類（調査書及び推薦書等）をオンラインで提出することができる「調査書Web登録システム」を導入します。

本システムは、出願書類を暗号化したデータで提出いただくことにより、出願書類を持参または郵送いただく必要がなくなります。

（注1）本システムによる出願書類の提出が難しい場合には、あらかじめ本校学生課教務係に連絡したうえで、持参または郵送にて提出いただくことになります。

（注2）本システムの導入に伴い、出願のためには、WEB出願の際に、顔写真データのアップロードが必須となります。

## 4. 「推薦による選抜」「後期特別選抜（A日程・B日程）」におけるオンライン面接の導入

「推薦による選抜」及び「後期特別選抜（A日程・B日程）」において、遠隔地からの受験や面接当日の体調や移動に不安があるなどの受験生に対し、対面での面接に代えて、オンラインでの面接を希望することができるようにします。

## 5. 東北地区高専複数校志望受験制度の継続

昨年度に引き続き、「学力検査による選抜」において、東北地区の4高専（秋田・八戸・一関・仙台）への同時出願を可能にする「東北地区高専複数校志望受験制度」を実施します。

## 【WEB出願手続き（miraicompass）の流れ】

### 【出願者に対応いただく内容】

#### ①ID（メールアドレス）登録

本校ホームページのバナーから出願サイトにアクセスし、「はじめての方はこちら」から、メールアドレスをIDとして登録、パスワードを設定してアカウントを作成してください。

#### ②WEB出願サイトログイン・入試区分選択

作成したアカウントでログインし、受験を希望する入試区分を選択してください。

#### ③顔写真データアップロード

**出願のためには、全員、顔写真のアップロードが必要になります。**※顔写真がアップロードできない場合は、本校学生課教務係にご相談ください。

#### ④出願者情報入力

志願者情報を入力し、入試日程等を選択してください。  
入力内容は一時保存し、印刷することが可能です。

#### ⑤入力内容確認

在籍（出身）学校の確認を受けてください。  
入試区分の選択に間違いがないか確認してください。

**検定料支払後は、申込内容間違いによる修正はできません。**

#### ⑥検定料支払情報選択

検定料の支払いは、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM(ペイジー)をご利用ください。本校窓口での支払いはできません。なお、支払いの際は別途手数料がかかります。

#### ⑦受験票・写真票・宛名票印刷

検定料支払い後、支払い完了メールが届き、出願サイトのマイページから受験票・写真票・宛名票の印刷が可能となります。A4サイズ・横・白い紙で印刷し、受験番号が記載されていることを確認してください。写真票と宛名票は、受験票と切り離して、在籍（出身）学校に提出してください。

#### ⑧入試当日

受験票を持参のうえ、来校してください。

※システムに関するお問合せは、出願サイト内右下の「お問合せ先」へご連絡ください（24時間対応）。

※募集要項の内容に関するお問合せは、本校へ受付時間内にご連絡ください。

### 【在籍（出身）学校で対応いただく内容】

(1) 在籍(出身)学校から提出いただく出願書類は調査書のみ（推薦選抜出願者は調査書と推薦書、帰国生徒特別選抜出願者はP14「(3)出願書類等」参照）となります。写真票・宛名票の提出は必要ありません。出願書類は調査書Web登録システムを利用して本校に提出ください。

(2) 出願者から上記⑦により提出された写真票に記載された内容等について、誤りがないかご確認ください。特に、顔写真の内容が適切となっているか確認し、必要に応じてご指導願います。

## 【調査書Web登録システム (Ckip) 手続きの流れ】

### 在籍（出身）学校の手続き

1. 中学校アカウント作成

2. 調査書データ作成

- ① 「調査書登録シート」をダウンロード
- ② 「調査書登録シート」にデータ入力

※Web出願登録状況に関わらず、「調査書登録シート」のダウンロードやデータ入力は可能

3. 調査書登録シートをシステムにアップロード（仮登録）

※仮登録中は何度でもやり直し可能  
※秋田高専では未確定の情報は閲覧できません

4. 登録確定前に、志願者ごとに入力内容を印刷・確認

5. 各選抜の出願書類受付期間に調査書登録確定（提出）処理

推薦選抜の出願者の場合は、上記に加えて、「推薦書」を指定フォルダにアップロードしてください

### 【受験生】

- ・WEB出願システム（miraicompass）入力
- ・顔写真アップロード
- ・検定料支払

### 【秋田高専】

WEB出願（miraicompass）  
手続の完了確認

※秋田高専で、WEB出願（miraicompass）手続完了を確認した受験生とマッチングを行い、出願情報とマッチした受験生のみ、登録確定（提出）処理が可能

〈 WEB出願システム（miraicompass）との連携処理 〉

【秋田高専】内容確認

### 【注意事項】

- ① 在籍（出身）学校が、本システムを利用するのが難しい場合には、あらかじめ本校学生課教務係に連絡したうえで、出願書類をとりまとめて、持参または郵送で提出いただくことになります。
- ② 調査書Web登録システムは、「中学校専用ポータルサイト」より利用いただけます。  
( <https://portal.ckip.jp/mid/> )  
・調査書Web登録システムトップ画面にて、調査書登録シートの取得、操作方法の確認を行ってください。

※システムに関するお問合せは、アットシステムサポート窓口にご連絡ください。

※募集要項の内容に関するお問合せは、本校へ受付時間内にご連絡ください。

## 【東北地区高専複数校志望受験制度の概要】

### 1. 志願可能な高専と募集人員等

高専名	学科名	コース名	募集人数
秋田高専	創造システム工学科	1学科大括り募集とし、第2学年進級時に4つの系(機械系、電気・電子・情報系、物質・生物系、土木・建築系)のいずれかに配属	50名
八戸高専	産業システム工学科	機械・医工学コース	12名
		電気情報工学コース	12名
		マテリアル・バイオ工学コース	12名
		環境都市・建築デザインコース	12名
一関高専	未来創造工学科	1学科大括り募集とし、第2学年進級時に4つの系(機械・知能系、電気・電子系、情報・ソフトウェア系、化学・バイオ系)のいずれかに配属	80名
仙台高専	総合工学科(広瀬キャンパス)	I類(情報・電子系)	60名
	総合工学科(名取キャンパス)	II類(機械・電気・材料・情報系)	50名
		III類(建築系)	20名

### 2. 出願手続

出願書類は第1志望の高専において受け付けますので、出願方法や出願期限等については出願先高専の募集要項を確認の上で手続きを行ってください。出願書類や出願受付期間等が異なる場合がありますので、必ず願書提出先の高専の募集要項を確認してください。

### 3. 選抜の方法

(1) 検査日時 **令和7年2月9日(日)**

時間	9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40	13:30～14:20	14:40～15:30
教科	理科	英語	数学	国語	社会

(2) 試験会場

第1志望とする学科等の高専が指定する受験地で受験することとします。第1志望の高専以外での受験地での受験を希望する場合は、「最寄り地等受験制度」の手続きを行ってください。

(3) 入学者の選抜

入学者の選抜は、志望した全高専において学力検査の結果及び調査書の内容等を総合して判定し、合格基準を満たす高専のうち、志望順位が最上位の高専(コース等)のみ合格となります。学力検査は筆記試験(マークシート方式)とします。出題する教科は、以下のとおりです。

秋田高専	理科, 英語, 数学, 国語
八戸高専・一関高専・仙台高専	理科, 英語, 数学, 国語, 社会

各教科の配点は100点です。ただし、八戸高専では理科および数学の得点を2倍、英語の得点を1.5倍して選抜します。仙台高専では数学の得点を2倍して選抜します。

**秋田高専を第1希望として出願する場合であっても、「社会」を受験する必要があります。**

## 【出願から入学までの手続きの流れ】

### 推薦による選抜

WEB出願期間  
12月18日(水) - 1月9日(木)

出願書類提出期間  
1月7日(火) - 1月9日(木)

推薦選抜 1月18日(土)

判定結果の通知 1月24日(金)

入学確約書提出期限 2月7日(金)

合格発表 2月21日(金) 15:00(予定)

入学説明会 3月5日(水)

### 学力検査による選抜 帰国生徒特別選抜

WEB出願期間  
12月18日(水) - 1月28日(火)

出願書類提出期間  
1月23日(木) - 1月28日(火)

学力選抜・帰国生徒特別選抜  
2月9日(日)

※推薦による選抜で合格とならなかった者で、WEB出願の際に、「推薦選抜(合格とならなかった場合、学力選抜を受験)」「推薦選抜(合格とならなかった場合、複数校志望受験選抜を受験)」または「推薦選抜(合格とならなかった場合、帰国生徒特別選抜を受験)」を選択した者は、再出願手続きは不要。詳細は9ページの8参照。

# 学 生 募 集 要 項

## I 募集人員

学 科	選 抜 方 法	入 学 定 員	募 集 人 員
創造システム 工学科	推薦による選抜	160名	90名程度
	学力検査による選抜 (秋田高専専願・東北地区高専複数校志望受験)		50名程度
	後期特別選抜【A日程】		10名程度
	後期特別選抜【B日程】		10名程度

- ・帰国生徒特別選抜の募集人員（若干名）は、学力検査による選抜の募集人員に含みます。
- ・後期特別選抜（A日程・B日程）の募集人員は、他の選抜結果により増員となる場合があります。

## II 選抜の方法

入学者の選抜は、**推薦による選抜**、**学力検査による選抜（東北地区高専複数校志望受験制度による選抜を含む）**、**帰国生徒特別選抜**及び**後期特別選抜（A日程・B日程）**の5つの方法で行います。

後期特別選抜（A日程・B日程）の詳細は、「**令和7年度学生募集要項（後期特別選抜）**」をご確認ください。

# 推薦による選抜

## 1. 出願資格

次の（１）～（３）の条件すべてに該当する者で、在籍学校長の推薦を得た者とします。

（１）次のいずれかに該当する者

- ①令和 7 年 3 月に中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者または中等教育学校の前期課程を修了見込みの者
- ②令和 7 年 3 月に文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者

（２）技術教育に適する資質を有する者で、かつ、本校において教育を受けたいという意志が確かな者

（３）第 3 学年の 9 教科の 5 段階の評定の計が 30 以上で、かつ、第 3 学年の数学および理科の評定がいずれも 4 以上の者

## 2. 出願手続

（１）志願者によるWEB出願

**【WEB出願受付期間】 令和 6 年 1 2 月 1 8 日（水）～ 令和 7 年 1 月 9 日（木） 1 6 時**

**【出願方法】** 出願者はWEB出願サイトへの入力および検定料（16,500円）の納入を行ってください。

（２）在籍学校長による出願書類の提出

出願書類の提出については、従来の持参または郵送による方法から、「調査書Web登録システム」によりオンラインで提出する方法を基本とする仕組みを導入しました。

**【出願書類受付期間】 令和 7 年 1 月 7 日（火） 9 時 ～ 1 月 9 日（木） 1 6 時**

**【提出方法】** 在籍学校長は、（３）出願書類に基づき、推薦書及び調査書を提出ください。

**調査書の作成・提出および推薦書の提出は「調査書Web登録システム」を利用します。**

調査書Web登録システムは、「中学校専用ポータルサイト (<https://portal.ckip.jp/mid/>) 」より利用いただけます。

システムにより提出することが難しい場合には、あらかじめ本校学生課教務係に連絡したうえで、持参または郵送により提出いただくことになります。

- ・持参：9時から16時に、本校学生課教務係の窓口を持参ください。
- ・郵送：必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に「推薦入学出願書類在中」と朱書してください。  
郵送での提出は1月9日（木）16時必着とします。

（３）出願書類（様式は本校ホームページからダウンロード可能）

①推薦書	本校所定の様式により在籍学校長が作成したもの。
②調査書	本校所定の様式により、在籍学校長が作成したもの。作成に当たっては、P 2 3 「書類の提出方法および調査書作成上の注意」をお読みください。

### 3. 選抜の方法

入学者の選抜は、出身学校長の推薦を受けた志願者について、調査書および本校が実施する面接（個人面接）の結果を総合して判定します。

### 4. 面接の日時及び試験場

- (1) 面接日時 令和7年1月18日（土） 13時30分～
- (2) 試験場 秋田工業高等専門学校

※遠隔地からの受験や面接当日の体調や移動に不安があるなどの場合には、対面での面接に代えて、オンラインでの面接を希望することができます。 オンライン面接を希望する場合の手続きはP20～P21をご覧ください。

- (3) 受験上の注意事項

- ① WEB出願サイトから印刷した受験票を必ず持参してください。
- ② 当日は、13時から13時20分までの間に所定の試験室に入ってください。
- ③ 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- ④ 受験前に、必ず、本校ホームページに掲載の「令和7年度入学者選抜受験者心得」を確認してください。

### 5. 判定結果の通知

判定結果（合格内定・不合格）は、**令和7年1月24日（金）13時（予定）**に、合格内定者の受験番号を本校ホームページに掲載するとともに、在籍学校長宛に「調査書Web登録システム」により**通知予定です。**なお、「調査書Web登録システム」により出願しなかった場合には、後日、在籍学校長宛てに郵送します。

なお、学内での掲示は行いません。また、電話等による問い合わせには応じません。

### 6. 入学確約書の提出

在籍学校長は、合格内定者の意思を確認の上、令和7年2月7日（金）までに、本校学生課教務係に「入学確約書」を提出してください。期間内に提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

なお、入学確約書の提出は、「調査書Web登録システム」を利用できます。システムにより提出することが難しい場合には、期日までに、持参または郵送により提出ください。

### 7. 合格発表

**令和7年2月21日（金）15時（予定）**に、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には在籍学校長を経て合格通知書等を送付します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

### 8. 「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者の取り扱い

「推薦による選抜」において合格とならなかった場合に、「学力検査による選抜」または「帰国生徒特別選抜」を希望する者は、推薦による選抜のWEB出願の際に、「推薦選抜（合格とならなかつ

た場合、学力選抜を受験)」、 「推薦選抜 (合格とならなかった場合、複数校志望受験選抜を受験)」  
または「推薦選抜 (合格とならなかった場合、帰国生徒特別選抜を受験)」を選択することで、**あらためて出願書類の手続き及び入学検定料の納入をすることなく、選択した選抜を受験することができます。**この場合、学力検査当日に、推薦選抜で使用した「受験票」を持参の上、受験してください。

ただし、「推薦選抜 (合格とならなかった場合、帰国生徒特別選抜を受験)」を選択した者は、推薦による選抜の出願書類に加えて、「海外在住状況説明書」「自己推薦書」等 (P 1 4 帰国生徒特別選抜「2. 出願手続き (3) 出願書類等」参照) を提出してください。

## 学力検査による選抜

### 【学力選抜の種別について】

#### 1. 学力選抜（秋田高専専願）

本校に入学を希望する者を対象とした選抜試験です。

#### 2. 複数校志望受験制度（東北地区高専複数校志望受験制度による学力選抜）

高専を志望する受験生の進路選択拡大のため、東北地区4高専（秋田・八戸・一関・仙台（広瀬キャンパス・名取キャンパス））の「学力検査による選抜」において、複数の高専への出願を可能にするもので、秋田高専1学科、八戸高専4コース、一関高専1学科、仙台高専3類から最大第9志望まで出願が可能です。ただし、志望順位が上位の高専(学科)の合格を優先し、2校以上に合格することはできません。本制度の出願資格は、入学意思が特に強固であり、合格した高専に必ず入学する者です。出願書類は第1志望の高専において受け付けます。

出願方法や出願期限等については、必ず、出願書類提出先の高専の募集要項を確認の上で手続きを行ってください。詳細は、P5【東北地区高専複数校志望受験制度の概要】をご覧ください。

### 1. 出願資格

本校において教育を受けたいという意志を有し、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者（令和7年3月に卒業見込みの者を含む）
- (2) 中等教育学校前期課程を修了した者（令和7年3月に修了見込みの者を含む）
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条各号の一つに該当する者）

### 2. 出願手続

#### (1) 志願者によるWEB出願

**【WEB出願受付期間】** 令和6年12月18日（水）～ 令和7年1月28日（火）16時

**【出願方法】** 出願者はWEB出願サイトへの入力および検定料（16,500円）の納入を行ってください。

#### (2) 在籍（出身）学校長による出願書類の提出

出願書類の提出については、従来の持参または郵送による方法から、「調査書Web登録システム」によりオンラインで提出する方法を基本とする仕組みを導入しました。

**【出願書類受付期間】** 令和7年1月23日（木）9時 ～ 1月28日（火）16時

**【提出方法】** 在籍（出身）学校長は、(3) 出願書類に基づき、調査書を提出ください。

調査書の作成・提出は「調査書Web登録システム」を利用します。調査書Web登録システムは、「中学校専用ポータルサイト（<https://portal.ckip.jp/mid/>）」より利用いただけます。

ただし、「1. 出願資格(3)」に該当する者、またはシステムにより提出することが難しい場合には、あらかじめ本校学生課教務係に連絡したうえで、持参または郵送により提出いただくことになります。

- ・持参：平日の9時から16時に、本校学生課教務係の窓口を持参ください。
- ・郵送：必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に「出願書類在中」と朱書してください。  
郵送での提出は1月28日（火）16時必着とします。

(3) 出願書類（様式は、本校ホームページからダウンロード可能）

調査書	本校所定の様式により、在籍（出身）学校長が作成したもの。調査書の作成に当たっては、P23「出願書類の提出方法および調査書作成上の注意」をお読みください。
-----	--

### 3. 選抜の方法

- ①入学者の選抜は、学力検査及び調査書の結果を総合して判定します。
- ②学力検査は、**理科**、**英語**、**数学**、**国語**の4教科で、各教科の配点は100点です。
- ③学力検査の解答はマークシート方式で行いますので、黒鉛筆（HB）を必ず持参してください。

### 4. 学力検査の日時及び試験場

- (1) 検査日時 令和7年2月9日（日）

時 間	9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40	13:30～14:20
教 科	理 科	英 語	数 学	国 語

- (2) 試験場 秋田工業高等専門学校

- (3) 受験上の注意事項

- ①WEB出願サイトから印刷した受験票を必ず持参してください。
- ②当日は、8時30分から9時10分までの間に所定の試験室に入ってください。
- ③試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- ④受験前に、必ず、本校ホームページに掲載の「令和7年度入学者選抜受験者心得」を確認してください。

### 5. 合格発表

令和7年2月21日（金）15時（予定）に、合格者の受験番号を本校正面玄関前に掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には在籍（出身）学校長を経て合格通知書等を送付します。ただし、出願資格（3）に該当する者には直接本人に送付します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

### 6. 入学意思確認書の提出

在籍（出身）学校長は、合格通知を受けた者の意思を確認したうえで、令和7年2月28日（金）までに、本校学生課教務係に提出してください。ただし、「1. 出願資格（3）」に該当する者は、合格者自身が本校学生課教務係に提出してください。なお、入学意思確認書の提出は、「調査書Web登録システム」を利用できます。システムにより提出することが難しい場合には、期日までに、持参または郵送により提出ください。

期間内に提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

# 帰国生徒特別選抜

## 1. 出 願 資 格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を受けている者で、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、令和5年4月以降の帰国者、又は帰国見込みの者）で、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者（令和7年3月に卒業見込みの者を含む）
- (2) 中等教育学校前期課程を修了した者（令和7年3月に修了見込みの者を含む）
- (3) 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）した者（令和7年3月に卒業見込み（修了見込み）の者を含む）
- (4) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程（学校教育法施行規則第95条第2号）を修了した者（令和7年3月までに修了見込みの者を含む）
- (5) その他本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

### ※出願資格の確認

帰国生徒特別選抜に出願を予定している場合は、出願資格確認のため、必ず、令和6年12月6日（金）までに、本校学生課教務係に問い合わせてください。

## 2. 出 願 手 続

### (1) 志願者によるWEB出願

**【WEB出願受付期間】** 令和6年12月18日（水）～令和7年1月28日（火） 16時

**【出願方法】** 志願者はWEB出願サイトへの入力および検定料（16,500円）の納入を行ってください。

### (2) 在籍（出身）学校長による出願書類の提出

出願書類等の提出については、従来の持参または郵送による方法から、「調査書Web登録システム」によりオンラインで提出する方法を基本とする仕組みを導入しました。

**【出書類受付期間】** 令和7年1月23日（木）9時 ～ 1月28日（火）16時

**【提出方法】** 在籍（出身）学校長は、(3) 出願書類等に基づき、出願書類を提出ください。

調査書の作成・提出及びその他出願書類等の提出は「調査書Web登録システム」を利用します。

調査書Web登録システムは、「中学校専用ポータルサイト（<https://portal.ckip.jp/mid/>）」より利用いただけます。

ただし、「1. 出願資格(3)(5)」に該当する者、またはシステム利用により提出することが難しい場合には、あらかじめ本校学生課教務係に連絡したうえで、持参または郵送により提出いただくこととなります。

- ・持参：平日の9時から16時に、本校学生課教務係の窓口を持参ください。
- ・郵送：必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に「出願書類在中」と朱書してください。日本国外から送付する場合は、事前に本校学生課教務係に相談のうえ、EMSなどの追跡が可能な方法で送付してください。郵送での提出は1月28日（火）16時必着とします。

### (3) 出願書類等 (様式①②③は、本校ホームページからダウンロード可能)

①調査書	本校所定の様式により、在籍(出身)学校長が作成したもの。調査書の作成に当たっては、P23「出願書類の提出方法および調査書作成上の注意」をお読みください。本校所定の様式により作成が困難な場合は、「成績証明書」及び「卒業(修了)証明書」または「成績証明書」及び「卒業(修了)見込み証明書」を提出してください。
②海外在住状況説明書	本校所定の様式により、必要事項を記入してください。
③自己推薦書	本校所定の様式により、推薦理由(自己アピール)を記入してください。
④国籍及び在留資格を確認できるもの	日本国籍を有しない者は、「在留カード」の写しや市区町村長が発行する「外国人登録済証明書」など、在留資格が分かるものを提出してください。

### 3. 選抜の方法

- ①入学者の選抜は、学力検査、調査書、自己推薦書の結果を総合して判定します。
- ②学力検査は、**理科**、**英語**、**数学**の3教科で、各教科の配点は100点です。
- ③学力検査の解答はマークシート方式で行いますので、黒鉛筆(HB)を必ず持参してください。

### 4. 学力検査の日時及び試験場

- (1) 検査日時 **令和7年2月9日(日)**

時 間	9:30 ~ 10:20	10:40 ~ 11:30	11:50 ~ 12:40
教 科	理 科	英 語	数 学

- (2) 試験場 秋田工業高等専門学校

- (3) 受験上の注意事項

P12「学力検査による選抜」の「4. (3) 受験上の注意事項」をご確認ください。

### 5. 合格発表

**令和7年2月21日(金) 15時(予定)**に、合格者の受験番号を本校正面玄関前に掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には在籍(出身)学校長を経て合格通知書等を送付します。ただし、「1. 出願資格の(3)(5)」に該当する者には直接本人に送付します。なお、**電話等による問い合わせには応じません。**

### 6. 入学意思確認書の提出

在籍(出身)学校長は、合格通知を受けた者の意思を確認したうえで、令和7年2月28日(金)までに、本校学生課教務係に提出してください。ただし、「1. 出願資格(3)(5)」に該当する者は、合格者自身が本校学生課教務係に提出してください。**なお、入学意思確認書の提出は、「調査書Web登録システム」を利用できます。**システムにより提出することが難しい場合には、期日までに、持参または郵送により提出ください。

**期間内に提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。**

### Ⅲ 追 試 験

出願した者のうち、以下の事由により本試験を受験できない場合には、追試験を実施します。

#### (1) 対象者

- ①学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に感染、または感染している疑いがあり、本試験を受験できない者。なお、本試験を受験できない期間については、施行規則第十九条に定める「出席停止の期間の基準」を原則とする。
- ②その他、受験者自身の責めに帰すことができない理由（月経随伴症状等の体調不良等を含む）で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者。

#### (2) 手続き方法

追試験対象者となる事由が判明次第、在籍（出身）学校等を通じて、速やかに本校学生課教務係へお知らせください。追試験受験に必要な手続きを連絡します。受験直前で学校からの連絡ができない場合は、受験者または保護者から速やかにお知らせください。

#### (3) 選抜日時及び方法

##### ① 推薦による選抜

選抜日時：**令和7年1月29日（水）**

面接方法：在籍学校長宛てに通知します。

##### ② 学力検査による選抜・帰国生徒特別選抜

選抜日時：**令和7年2月23日（日）**

試験日程・科目：本試験に準じます。

#### (4) 追試験判定結果の通知及び合格発表

##### ①推薦による選抜

- ・判定結果の通知：**令和7年1月31日（金）11時（予定）**

通知方法は本試験に準じます。

- ・入学確約書の提出：**令和7年2月14日（金）まで**

提出方法は本試験に準じます。**期間内に提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。**

- ・合格発表：**令和7年2月21日（金）15時（予定）**

発表方法は本試験に準じます。

##### ②学力検査による選抜・帰国生徒特別選抜

- ・合格発表：**令和7年2月28日（金）15時（予定）**

発表方法は本試験に準じます。

- ・入学意思確認書：**令和7年3月7日（金）まで**

提出方法は本試験に準じます。**期間内に提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。**

## IV 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な「最寄り地等受験制度」を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの「最寄り地等受験制度会場一覧」から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、**希望する出願者は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします。**

事前相談の結果、受け入れ可となった場合は、WEB出願の受験地選択時に「最寄り地等」を選択し、機構ホームページの「会場一覧」を参照して「会場略称」を入力してください。

### 事前相談問い合わせ先

窓 口：秋田工業高等専門学校学生課教務係

申込フォーム：<https://forms.office.com/r/RVi6SinpbF>

電 話：(018) 847-6017

相談期間：令和6年11月1日（金）～令和7年1月27日（月）



「最寄り地等受験制度会場一覧」掲載先（機構ホームページ）

※各会場の受け入れ状況は随時更新

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/moyori>



※「推薦による選抜」「帰国生徒特別選抜」「後期特別選抜」は本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き、原則受け付けません。

※QRコードが読み取りできない場合には、画面を大きくして、再度試してみてください。

## V 障害等を理由とした合理的配慮に関する事前相談について

受験時及び入学後に、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、合理的配慮の検討をする都合上、在籍（出身）学校は、できるだけ早めに本校学生課教務係へ相談してください。

なお、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は、試験の合否判定には一切影響はありません。

- (1) 受験に当たって配慮してほしい措置
- (2) 在籍（出身）学校等で配慮している措置（できるだけ詳細に）
- (3) 入学後、本校において特に配慮する必要のある措置又は指導上留意すべき事項

提出の時期・提出先

推薦選抜志願者：令和6年12月6日（金）まで

学力選抜・帰国生徒特別選抜志願者：令和6年12月20日（金）まで

提出先：秋田高専学生課教務係 TEL：018-847-6017

## VI 共通の留意事項

### 1. 出願にあたっての留意事項

- (1) 出願書類受理後は、志望学科等の変更、書類の記載事項の変更には応じられません。ただし、現住所（連絡先）に変更が生じた場合は、速やかに本校学生課教務係に申し出てください。
- (2) 受理した出願書類等は返却しません。
- (3) 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (4) 入学後の学生寮（男・女）への入寮は、入寮を希望した者のうちから、選考によって許可します。

### 2. 検定料の免除について

前年度の入学者選抜試験実施日から、当該年度の入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下のア又はイに該当する出願者には、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に学生課教務係（018-847-6017）に申し出てください。

- ア 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む）の被害を受けた場合
- イ 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む）した場合

### 3. 検定料の返還について

受理した入学検定料は返還しません。ただし、次のアまたはイに該当する場合は振込手数料を差し引いて返還しますので、本校学生課教務係に申し出てください。

- ア 検定料を払い込んだが出願しなかった（WEB出願を行ったが、出願書類等を提出しなかったまたは受理されなかった）場合
- イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

### 4. 入学に関する説明会

合格者に対する入学説明会を令和7年3月5日（水）に開催します。詳細については、合格通知の際に連絡します。当日欠席した者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

### 5. 入学手続

合格者は令和7年3月5日（水）から3月7日（金）の9時から16時までに入学手続（入学料の納付他）を行ってください。なお、入学手続の詳細については、合格通知の際に連絡します。

期間内に手続を行わない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

### 6. 入学時に必要な費用等

- (1) ①学費等 ※金額は令和6年度のものであり、金額等が変更になる場合があります。

入 学 料	84,600円	学生会入会金	2,500円
授 業 料	年額 234,600円	学 生 会 費	前期分 3,500円
後援会入会金	8,000円	日本スポーツ振興センター 共済掛金	年額 1,550円
後 援 会 費	前期分 13,500円	スタディサブリ利用料金	年額 6,160円

②学生寮に入る場合は、さらに次の経費が必要となります。

※金額は令和6年度のものであり、金額等が変更になる場合があります。

入 寮 料	(入寮時のみ) 3,000円	寄 宿 料 (月額)	(2人部屋) 700円 (1人部屋) 800円
寮生会入会金	(入寮時のみ) 1,000円	寮 費 (月額)	17,940円
寮 生 会 費	(前期分) 2,500円	給 食 費 (日額)	1,500円

## (2) 奨学金制度等および入学料・授業料の免除等について

### ①入学料および授業料の免除並びに徴収猶予制度について

入学前1年以内に学資負担者が死亡した等の特別な理由により、入学料の納付が困難であると認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除し、またはその徴収を猶予する制度があります。また、下記の日本学生支援機構の給付奨学金に採用された学生は、採用区分に応じた入学料および授業料の減免が受けられます。

### ②奨学金制度 ※金額は、令和6年度のものであり、金額等が変更になる場合があります。

経済的理由により修学が困難な事情にあり、学業成績、人物とも優れた学生のために奨学金制度があり、選考の上、奨学金が貸与または給付されます。

日本学生支援機構奨学金は次のとおりです。

貸与第一種 ※無利子 (1～3年生対象)	自宅通学	月額 10,000円、21,000円
	自宅外通学	月額 10,000円、22,500円
貸与第一種 ※無利子 (4・5年生対象)	自宅通学	月額 20,000円、30,000円または45,000円
	自宅外通学	月額 20,000円、30,000円、40,000円または51,000円
貸与第二種 ※有利子 (4・5年生対象)	月額 20,000円～120,000円 (10,000円刻み)	
給付(4・5年生対象)	自宅通学	月額 17,500円、11,700円、5,900円または4,400円(★) ★…多子世帯に限る
	自宅外通学	月額 34,200円、22,800円、11,400円または8,600円(★) ★…多子世帯に限る

※この他にも、外部の団体が実施する奨学金があります。

### ③高等学校等就学支援金

1年生から3年生まで、該当要件により対象になる場合は、授業料に充てる高等学校等就学支援金が支給されます。支給される場合は、保護者全員の「市町村民税所得割額+都道府県民税所得割額(保護者等合算額)」に応じて、月額9,900円、又は19,550円を授業料に充てるものとして支給されます。支給期間は、原則として通算36月です。なお、制度の変更により対象及び支給額等が変更になることがあります。

## 7. 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出されたWEB出願の登録内容や調査書等に記載されている情報および選抜に用いた試験成績・評価など入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の修学指導および学生支援
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

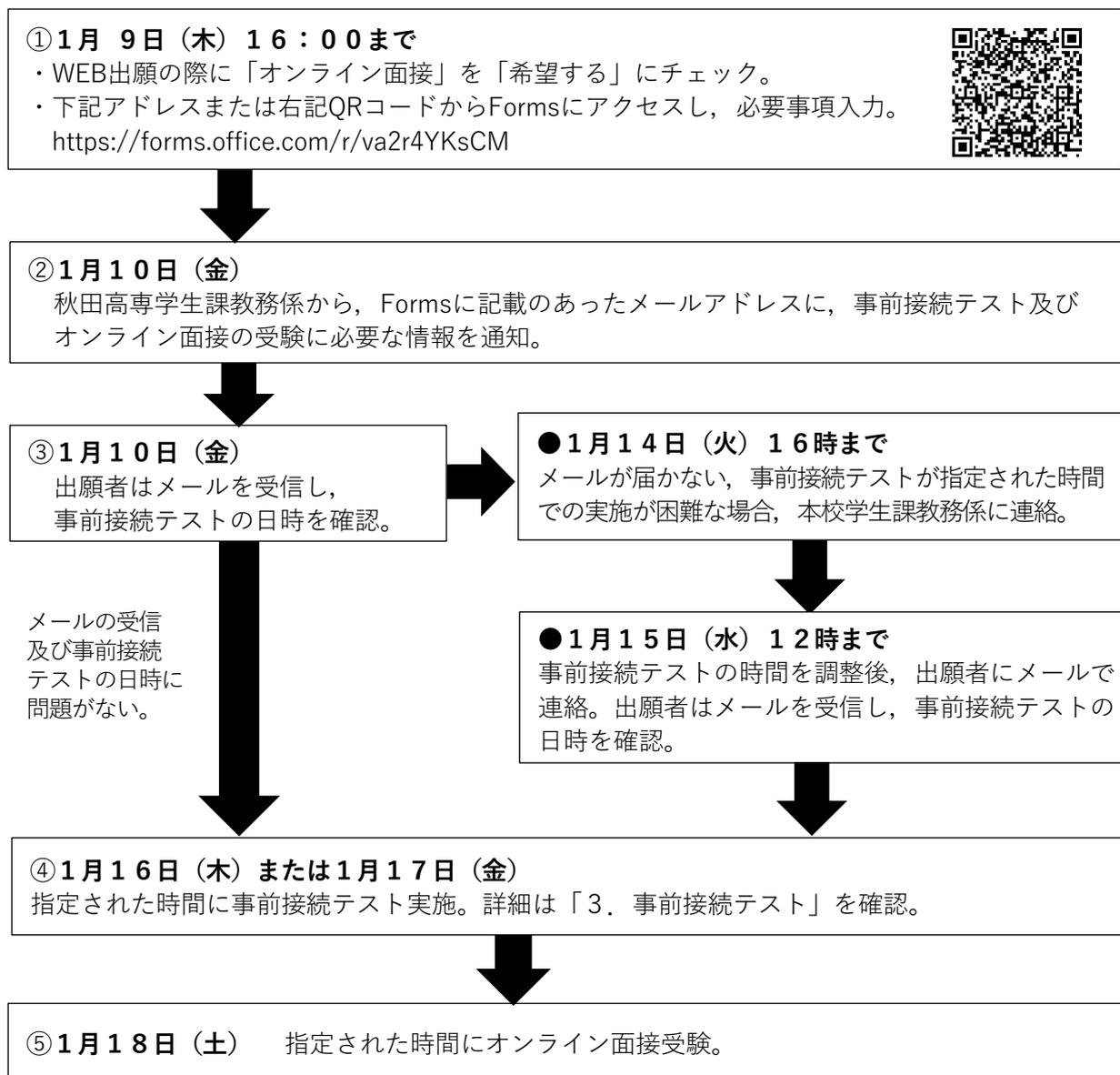
## VII 学力試験による入学者選抜を受験した者の入試成績の開示について

受験者が希望する場合、次の手続きにより入試成績の開示を行います。

- (1) 対象となる選抜  
学力検査による選抜（東北地区高専複数校志望受験制度を含む）
- (2) 申請者  
学力検査による入学者選抜を受験した受験者本人に限ります（代理人による申請は認めません）。
- (3) 開示内容  
①学力検査の科目別得点      ②受験者におけるランク
- (4) 申請期間  
令和7年3月25日（火）から4月24日（木）まで  
（土曜日、日曜日および祝日を除き、9:00～12:00、13:00～16:00）
- (5) 申請方法  
開示を請求する受験者本人が「（6）申請に必要な書類」に記載された必要書類等を持参のうえ学生課窓口へ提出し、申請してください。ただし、遠隔地に居住する等の理由で本人が来校することができない場合は、郵便でも受け付けますので「（6）③」に記載された必要書類等を同封してください。郵送の場合、令和7年4月24日（木）消印有効とします。
- (6) 申請に必要な書類  
①入試成績開示申請書（別紙様式1）（本校ホームページからダウンロード可能です）  
②本校受験票（コピーは不可。開示の際に返却します。）  
受験票を紛失した場合は、本人確認できるもの（学生証等）を添付してください。  
③返信用封筒（開示通知書送付用） ※郵便により申請を行う場合  
郵便により申請を行う場合は、受験票と返信用封筒（長型3号）を同封し、必ず簡易書留郵便にて申請してください。返信用封筒には、本人の郵便番号・住所（Web出願で登録した住所に限る。）・氏名を記入のうえ460円分の切手を貼ってください。
- (7) 開示方法  
前記（6）により受付されたものは概ね一週間程度で「入試成績開示通知書」をもって窓口で開示します。郵便により申請した場合は郵送により開示します。
- (8) その他  
受験者数が少数の場合は、成績の開示は行いません。

# 「推薦による選抜」におけるオンライン面接申込方法等について

## 1. 申込方法およびオンライン面接までの流れ



## 2. 事前準備

オンライン面接は、Web会議システムの「Microsoft Teams」を使用して行います。受験に必要な機器や環境は受験者各自で用意していただくことになりますので、以下の通り準備をお願いします。

- ①ビデオ通話が可能な機器（PC、タブレット、スマートフォン等）を準備してください。

なお、タブレットやスマートフォンを使用する場合は、事前に「Microsoft Teams」の最新バージョンをインストールしておいてください。

※「Microsoft Teams」のインストール方法は、Microsoft TeamsのWebサイト (<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-teams/download-app>) を確認してください。

- ②良好かつ安定したインターネット回線に接続可能な環境を整えた個室を面接試験会場として準備してください。十分な通信速度を確保するため、PCを使用する場合は有線での接続を推奨します。モバイル回線を使用する場合などは、通信量制限等によって面接試験が中断することがないよう、あらかじめ契約内容や回線の使用状況を十分に確認しておいてください。
- ③上記機器に接続可能なマイク、Webカメラ及びイヤホン（ヘッドセット）を準備し、面接試験中は、必ずイヤホンまたはヘッドセットを装着してください。
- ④面接試験中に通信不良等のトラブルが発生した際は電話で連絡をとりますので、オンライン面接に用いる機器以外の携帯電話、スマートフォン等（面接試験会場からすぐに使用可能な固定電話も可）を準備してください。ただし、面接試験中は机上に置かず、手の届かない場所に置いてください。

### 3. 事前接続テスト

通信環境の確認のため、**1月16日（木）または1月17日（金）**に実施予定です。

詳細な時間については、Formsに記載のあったメールアドレスに、1月10日（金）にお知らせします。連絡した時間での実施が困難な場合は、本校学生課教務係に連絡し指示を受けてください。

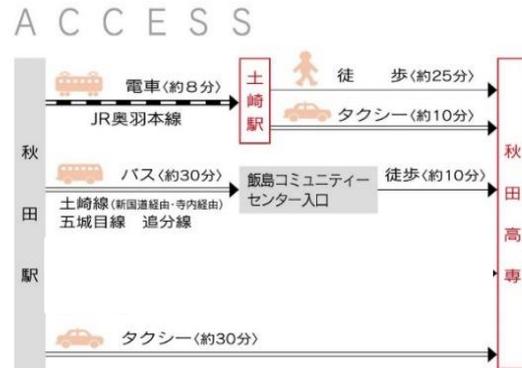
事前接続テストを実施しなければ、オンライン面接を受験することはできません。

事前接続テストの所要時間は一人5分程度を見込んでいます。

### 4. 注意事項

- ①受験場所（面接試験会場）は、自宅または所属学校の個室とします。
- ②面接試験中は、受験者以外の者（第三者）が立ち入らない静寂な環境を確保してください。  
※確認のために、受験室全体を映していただくことがあります。
- ③面接の進捗状況により、面接予定時間が後ろにずれる場合があります。
- ④面接試験時は、必ず受験票を準備してください。
- ⑤試験当日は、面接予定時間の10分前までに、本校からメールで送付した指定のURLにアクセスしてください。アクセス後は、本校スタッフ及び面接担当者の指示に従ってください。
- ⑥面接予定時間の10分前までに指定のURLに接続できない場合には、必ず、本校学生課教務係に連絡してください。
- ⑦以下に記載する行為は禁止とし、禁止行為が発覚した場合には、試験成績を無効とします。合格後に判明した場合であっても、合格を取り消すことがあります。
  - ・ 受験場所に第三者が入室すること。ただし、接続の確認などのために、面接開始前に立ち入ることは可とします。なお、特段の事情により受験生以外の同室等の特別配慮が必要な場合は、募集要項に記載されている期日までに、本校学生課教務係までご連絡ください。
  - ・ 机の上やその周りに、受験票と接続に使う端末以外のものを置くこと。
  - ・ 面接中に、面接担当者の指示以外で面接に使用している端末を操作すること。
  - ・ 配布された面接試験のURLを第三者と共有すること。
  - ・ 面接試験の画像や映像・音声の撮影・録音・録画等、またそれらをSNS等で発信すること。
  - ・ 本校スタッフ及び面接担当者の指示に従わないこと。
  - ・ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

# 受験会場案内



## 出願書類提出先・入学試験に関する問い合わせ

秋田工業高等専門学校学生課教務係

〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

TEL : 018-847-6017

E-mail : kyomu-dv@akita-nct.ac.jp

## 【全選抜共通】出願書類の提出方法および調査書作成上の注意

### 1. 出願書類（調査書及び推薦書等）の提出方法

調査書Web登録システムは、「中学校専用ポータルサイト (<https://portal.ckip.jp/mid/>)」より利用いただけます。

**「調査書Web登録システム」を利用して、各選抜の出願書類提出期間に登録を確定してください。**

出願者が「WEB出願システム」の入力と検定料支払を完了した後に、登録の確定が可能です。

また、本システムの導入に伴い、WEB出願の際に、顔写真データのアップロードが必須となります。顔写真のアップロードが難しい場合には、本校学生課教務係にご連絡ください。

本システムを利用して提出することが難しい場合は、あらかじめ本校学生課教務係に連絡いただいたうえで、持参または郵送により、提出いただくことになります。

### 2. 記入上の全般的注意

①数字は、すべて算用数字で記入してください。

②推薦書の作成及び「調査書Web登録システム」を使用しないで調査書を作成する場合には、黒ペンまたは黒ボールペンを使用し鮮明に記入するか、パソコンを使用して作成してください。

### 3. 調査書の作成・記入上の注意

① **調査書は、中学校生徒指導要録に基づき作成してください。**

②「受験番号」は、「受験票」等を確認の上、記入してください。

③「1 学籍等の記録」は、入学願書（WEB出願）に記載した内容と合致させてください。  
卒業（修了）（見込み）年月日を記入してください。

④「2 各教科の学習の記録」

（1）評定については、卒業（修了）見込みの者の第1学年、第2学年については生徒指導要録（5段階評定のもの）から転記し、第3学年については12月末までの学習状況を総括的に評価した5段階評定を記入してください。

（2）中学校、義務教育学校を卒業した者および中等教育学校前期課程を修了した者については、各学年とも生徒指導要録に記載された5段階評定で記入してください。

⑤「3 特別活動の記録」は、事実の記録欄は、3か年間における学級活動、生徒会活動および学校行事について諸係、役員および委員会等の名称を記入してください。

⑥「4 体育的・文化的・奉仕的活動等の記録」は、体育的および文化的活動については在学中の部活動やその他の顕著な活動や取得した資格および特技等について具体的に記入、また、奉仕的活動については在学中の校内外における顕著な活動を記入してください。

⑦「5 出欠の記録」は、6日以上欠席がある場合には、その主な理由を記入してください。  
なお、第3学年在籍者については令和6年12月31日現在で記入してください。

⑧「6 その他の事項」は、3か年間における本人の性格や行動、志望の動機および進路希望等について記入してください。なお、学校生活を送る上で特に配慮が必要であると思われる事項があれば、この欄に記入してください。

⑨学校名、校長名、記載者職氏名を記入してください。